

令和7年度 小岩第三中学校 評価・評定について

各教科担任は、年間指導計画を年度当初に立てて、その計画に基づいて授業計画を練り、学習指導を行います。そして、各生徒が教科担任の設定する学習目標に対し、どれくらい理解し、身につけているかを割合で評価します。その方法についてお知らせ致します。

【評価について】

各教科で単元ごとに目標を設定し、観点別に評価します。各教科で《知識・技能》《思考・判断・表現》《主体的に学習に取り組む態度》の3つの観点が設定されています。

それぞれの観点は、学期ごとに同じ比重で設定しています。学習目標に対する各生徒の到達度により、評価を付けます。その基準は、下の通りです。

評 価	目標に対する到達度の割合
A：十分に満足できると判断されるもの	80% ～ 100%
B：おおむね満足できると判断されるもの	50% ～ 80%未満
C：努力を要すると判断されるもの	50%未満

【評定について】

単元ごとの観点別評価を総合して、各学期に下表の通り5段階の評定をします。

評 定	目標に対する到達度の割合
5：十分満足でき、特に程度が高いもの	90% ～ 100%
4：十分に満足できると判断されるもの	80% ～ 90%未満
3：おおむね満足できると判断されるもの	50% ～ 80%未満
2：努力を要すると判断されるもの	20% ～ 50%未満
1：一層の努力を要すると判断されるもの	20%未満

《注意点》

- 観点別評価が、すべてAであっても評定が4になることがあります。(評価Aの基準は80%以上ですが、評定5の基準は90%以上であるためです。)
 - 観点別評価が、すべてBである場合は必ず3になります。
 - 観点別評価が、すべてCであっても評定は1と2の場合があります。
- ＜評価・評定の例＞（ ）内の%は、到達度を表しています。

	Aさん		Bさん		Cさん	
	評価	評定	評価	評定	評価	評定
知識・技能	A(82%)	4 (82%)	A(97%)	5 (90%)	B(78%)	3 (78%)
思考・判断・表現	A(80%)		B(78%)		B(79%)	
主体的に学習に取り組む態度	A(84%)		A(95%)		B(77%)	

通知表は、生徒の学校生活の実態や成長の様子を保護者の皆さまにお伝えするものです。学校とご家庭とで、協力して継続的にお子さまの成長のために使う1つの参考資料となります。終業式の日に配布されましたら、よくご覧いただき、学校での学習成果や生活について一緒に考え、お子さまのやる気を引き出すようご活用ください。